

令和3年10月28日変更版

※学校推薦型選抜Ⅱ医学部医学科について、特別養成枠（募集人員5人）の増員が認可されたことに伴い、内容を一部変更しています。（変更箇所は赤字）

令和4（2022）年度

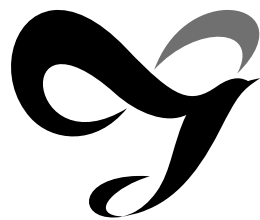
学校推薦型選抜Ⅱ 学生募集要項

〔大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜〕

11月出願開始分

〔対象学部・学科等〕

医学部 医学科
保健学科
（看護学専攻）
（検査技術科学専攻）



鳥取大学

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、今後、選抜方法や選抜期日等を変更する場合があります。その場合、対応をホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、受験に当たっては、以下のことに留意してください。

- (1) 日頃から感染防止について心がけるとともに、体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。なお、試験日の7日前から試験当日までは、次ページの「健康記録表」により、朝・夕に体温測定を行い、体調を把握してください。(試験当日に「健康記録表」を確認する場合がありますので、必ず持参してください。)

(参考) 受験生のみなさんへ ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～ (文部科学省・厚生労働省作成)

https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf



- (2) 試験日の2週間程度前から発熱、咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者や保健所等から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等に該当すると指定され、試験前日までに経過観察期間が終わらない者(※1)は受験できません。
※1 海外から入国後の待機期間を含む
- (4) 試験当日、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨試験監督者等に申し出てください。なお、試験場内において咳を繰り返すなどの症状がみられた場合には、他の受験者への感染の恐れがあるため、別室での受験又は受験を取り止めていただくことがあります。
- (5) 試験場内では昼食時を除き、必ずマスクを着用してください。なお、試験時間中に、受験者本人を確認する場合など、監督者からマスクを一旦取り外すよう指示することがありますので、その際は、指示に従ってください。(何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、事前に鳥取大学入試課に連絡してください。)
- (6) 試験当日、試験室等の換気のため、窓の開放等を行う場合がありますので、当日の気温等を確認の上、必要に応じて上着など暖かい服装を持参してください。
- (7) 試験日程上昼食をとる必要がある場合は、昼食は持参し、自席など監督者等から指示された場所で食事をしてください。休憩時間や昼食等において他者との接触、会話は極力避けてください。
- (8) 試験当日、保護者待合室は設けません。ご理解とご協力をお願いします。
- (9) 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けるようにしてください。
- (10) 日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。
- (11) 新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」のダウンロードにご協力をお願いします。
- (12) 試験終了後の数日間は継続して自主検温を行ってください。また、試験終了後数日以内に発熱・咳等の症状があり、検査の結果、新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、至急、鳥取大学入試課まで連絡してください。

※上記の対応について、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更することがあります。その場合、対応をホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

目 次

1. 入学者受入れの方針	1
2. 募集人員	4
3. 出願要件	4
4. 出願手続	8
5. 受験票のダウンロード・印刷	16
6. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項	16
7. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	16
8. 選抜方法	17
9. 試験日時・試験場等	17
10. 受験上の注意事項	19
11. 合否判定方法	19
12. 合格発表	20
13. 入学手続	20
14. 学生生活案内	21
15. その他	22
ノート型パソコンの必携について	23
入学に必要な学部別納入経費（予定）	24
問合せ先	25

出 願 期 間	令和3年11月5日(金)～9日(火)
試 験 日	令和3年12月4日(土)
合 格 発 表	令和4年2月10日(木)
入学手続期限	令和4年2月18日(金)

＜新型コロナウイルス感染症の感染拡大並びに不測の事態が発生した場合の対応について＞

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況並びに大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

鳥取大学入学試験情報ホームページ：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

1. 入学者受入れの方針

鳥取大学は、本学の基本理念である「知と実践の融合」を志向し、知識を深め理論を身につけるとともに、実践を通して地域から国際社会まで広く貢献したいという意欲を持ち、これに必要な能力を高めることを志す次のような人を広く受け入れます。

1. 文化，社会，自然に関し，高等学校等において履修する科目の基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり，基礎的な思考力，判断力，表現力を修得し，その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ，課題や問題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ，主体的に他者と協働して社会貢献を志す人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などにより、多面的かつ総合的な評価による多様な入試の機会を設けます。

【学部・学科等の入学者受入れの方針】

医学部

医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成します。

医学部は、山陰地方の歴史と伝統のある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行います。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指します。

医学部の理念・教育目標を達成するため、各学科では次のような人を求めます。

■ 医学科

医学部医学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域特性に合わせた医療の実践や最先端の医学を創造できる医師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 医学に関心があり、目標に向かって継続的に努力できる人
2. 医学を学ぶために必要な基礎学力・教養をもつ人
3. 問題を解決するための柔軟な思考力及び豊かな表現力をもつ人
4. 思いやり、責任感及び協調性のある健全な考え方もつ人
5. 医学・医療と保健・福祉の発展に貢献したいと考えている人
6. 地域・国際医療に関心をもち、貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、多角的視野など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	向上心 創造力 探究心	多角的 視野		
大学入学共通テスト	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 (面接)		○	○	○	○	○	100	調査書・推薦書は、面接の際の参考にする。
合計							1,000	

■ 保健学科看護学専攻

医学部保健学科看護学専攻では、看護学の理論と技術を修得し、人間の尊厳を守り、地域特性に合わせた看護を実践できる看護職を志す、次のような人を広く受け入れます。

1. 健康に関わる様々な問題について、深く広い関心のある人
2. 看護学を学ぶために必要な基礎学力のある人
3. 相手の言葉に耳を傾け、相手の立場を思いやることができ、自らも的確に表現する力のある人
4. 問題解決のために柔軟な発想と多面的・論理的な思考力を持ち、自分の考えを表現できる人
5. 自ら課題を見出し主体的、創造的に探究して自己の成長を目指す人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 (小論文)	○	○	○			100	
個別試験 (面接)			○	○	○	100	調査書、推薦書は、主に主体性・協働性、創造性に着目し、面接の際の参考にする。
調査書				○	○		
合計						900	

■ 保健学科検査技術科学専攻

医学部保健学科検査技術科学専攻では、生命倫理を尊重し、最先端のバイオサイエンスと生体・機能検査の技術をそなえた臨床検査技師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 科学的な思考力、判断力、表現力があり、主体的に学ぶ意欲のある人
2. 医学・医療や生命医科学を学ぶための基礎的な知識・技能のある人
3. 倫理観を備え、周囲の人と協調して行動できる人
4. 地域の医療・保健に加えて、国際的にも貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

[選抜方法と求める能力の関連]

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
大学入学共通テスト	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
個別試験 (小論文)	○	○	○			100	
個別試験 (面接)			○	○	○	100	調査書、推薦書は、主に主体性・協働性、創造性に着目し、面接の際の参考にする。
調査書				○	○		
合計						1,000	

2. 募集人員

学 科 等		募 集 人 員	
医 学 科		一般枠	15人
		地域枠	5人
		特別養成枠	5人
保健学科	看護学専攻	30人（地域枠10人以内を含む）	
	検査技術科学専攻	13人	
計		68人	

(注) 合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。

ただし、医学科の「地域枠」合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は「一般枠」の募集人員に加えま
す。「特別養成枠」は、「一般枠」「地域枠」とは別枠で選抜します。

3. 出願要件

【医学科】

令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦で
きる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

出 願 要 件	
一般枠	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、医学に興味を持ち、人物が優秀で、高等学校等の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>【推薦できる人数は、1高等学校等につき8人以内とする】(注)</p>
地域枠	<p>鳥取県内の高等学校を令和2年3月及び令和3年3月に卒業した者（平成31年4月から令和3年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、医学に興味を持ち、人物・学力が優秀で、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持つ者で、入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者</p> <p>この地域枠については、鳥取県の奨学金と連動しています。奨学金の趣旨をよく理解したうえで、出願してください。（入学後、鳥取県と奨学金の手続きをしていただきます。）</p> <p>【推薦できる人数】 (内訳) 卒業見込者：1高等学校等につき8人以内（注） 既卒者：推薦人数の制限はない</p>
特別養成枠	<p>鳥取県に「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」の申請をしている者で、高等学校を令和2年3月及び令和3年3月に卒業した者（平成31年4月から令和3年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）並びに令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(1) 医学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 (2) 合格した場合は入学することを確約できる者 (3) 入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者</p> <p>【推薦できる人数】 (内訳) 卒業見込者：1高等学校につき8人以内（注） 既卒者：推薦人数の制限はない</p>
(注) 1 高等学校等につき卒業見込者の推薦できる人数は、一般枠、地域枠、特別養成枠の人数の合計。	

○医学科の「地域枠」及び「特別養成枠」等の出願について

・高等学校の卒業年月と出願区分については、以下のとおりです。

卒業年月	出願区分	一般枠	地域枠 (鳥取県内の高等学校に限る)	特別養成枠
令和3年4月～令和4年3月(卒業見込み)		○	○	○
令和2年4月～令和3年3月		×	○	○
平成31年4月～令和2年3月		×	○	○

・卒業見込者は「一般枠、地域枠、特別養成枠」の最大3区分まで併願が可能です。

・既卒者は「地域枠と特別養成枠」の併願が可能です。

・出願後に出願区分を変更することはできませんので、鳥取県の奨学金制度を十分理解のうえ出願してください。

・医学科地域枠奨学金制度

奨学金の額	12万円/月(年額144万円)
貸付期間	6年間
返還免除の条件	①卒業から2年以内に医師免許を取得 ②臨床研修期間を含め11年以内に知事の指定する鳥取県内医療機関に6年間勤務
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院、鳥取大学附属病院(小児科・産科・救急科・精神科の場合、がん薬物療法専門医又は放射線治療専門医を取得するための業務又は専門医としての業務に従事する場合は3年を、その他の診療科の場合は1年を上限とする)、救急告示病院(鳥取大学附属病院を除く)、精神科救急医療施設等
診療科	限定しない
初期研修	◆鳥取県内病院に限定(マッチング参加) ◆この期間は返還免除に係る年数として算定

その他、地域枠奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=171361>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7195 E-mail：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

・医学科特別養成枠奨学金制度

奨学金の額	15万円/月(年額180万円)
貸付期間	6年間
返還免除の条件	①卒業から2年以内に医師免許を取得 ②医師免許取得後知事の指定する鳥取県内医療機関に9年間勤務(臨床研修期間を含む)
勤務先	鳥取県内の自治体立病院・診療所、公的病院(鳥取大学附属病院、国関係機関を除くが、初期研修・後期研修の場合にあってはその限りではない。)
診療科	派遣先の病院からの要望状況により診療科が限定される場合あり。 ※現在のところ「内科、産科、小児科(脳神経小児科を含む)、精神科、救急科」への派遣を想定。
初期研修	◆鳥取県内病院に限定(マッチング参加) ◆この期間は返還免除に係る年数として算定

その他、地域枠奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/252957.htm>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7195 E-mail：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

【保健学科】

令和4年度大学入学共通テストを受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

専攻	出願要件	
看護学専攻	一般枠	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号のいずれかに該当する者（なお、(2)に該当する者を(1)で推薦することはできません。）</p> <p>(1) 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき5人以内とする】</p> <p>(2) 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校等の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき1人以内とする】</p>
	地域枠	<p>将来、鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員としてその業務に従事しようとする者で、鳥取県内の高等学校を令和3年3月に卒業した者（令和2年4月から令和3年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）で、次の各号のいずれかに該当し、入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者（なお、(2)に該当する者を(1)で推薦することはできません。）</p> <p>(1) 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき6人以内とする】 (内訳) 卒業見込者：一般枠を含め5人以内 既卒者：1人以内</p> <p>(2) 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき1人以内とする】</p> <p>この地域枠については、鳥取県の奨学金と連動しています。奨学金の趣旨を良く理解したうえで、出願してください。（入学後、鳥取県と奨学金の手続きをしていただきます。）</p>
検査技術科学専攻	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和4年3月31日までに満18歳に達する者で、医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は、1高等学校等につき3人以内とする】</p>	

○保健学科看護学専攻の「地域枠」の出願について

・鳥取県内高等学校の既卒者は「地域枠」のみ、卒業見込者は「一般枠」、「地域枠」及び「一般枠と地域枠の両方」のいずれかの区分で出願できます。

・保健学科看護学専攻地域枠奨学金制度

奨学金の額	6万円/月（年額72万円）
貸付期間	4年間
返還免除の条件	<p>①卒業から2年以内に看護師免許を取得</p> <p>②県内の医療機関で常勤の看護職員（保健師、助産師、看護師）又は看護教員として引き続き6年間就業したとき。</p> <p>・半額免除：200床以上の病院（精神病床80%以上の病院、医療型障害児入所施設を除く。）</p> <p>・全額免除：上記以外の県内の施設</p>

その他、奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認をしてください。

○鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=174254>

○奨学金に関する問い合わせ

鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

電話：0857-26-7190 E-mail：kangoshikakuho@pref.tottori.lg.jp

〔令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目〕

学科等		受験を要する教科・科目名	
医学科		国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理B， } から1 倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物から2 英，独，仏から1 [5教科7科目]
保健 学科	看護学 専攻	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A，数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1 物理基礎，化学基礎，生物基礎から2 又は物理，化学，生物から2 英，独，仏から1 [5教科6科目]
	検査技術科学 専攻	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理B， } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物から2 英，独，仏から1 [5教科7科目]

- (注) 1. 地理歴史・公民で2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合，出願資格がありません。)
2. 保健学科看護学専攻において，数学を2科目受験した場合は，高得点の科目の成績を用います。
 また，理科で基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は，2科目の合計点(200点満点)を配点(100点満点)に換算したものを「理科」の成績とします。
3. 数学で，「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限りです。

4. 出願手続

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間	令和3年11月1日(月)～11月9日(火)
出願書類等提出期間	令和3年11月5日(金)～11月9日(火) (11月9日(火)の消印有効)

(2) インターネット出願の流れ



出願期間前

出願期間中

出願後

インターネット出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。
上記出願期間内に書類等を郵送する必要があります。

(3) 出願方法

出願はインターネット出願のみです。

入学志願者は、上記出願期間中に本学の「インターネット出願ページ」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつP.10③記載の出願書類等を本学に郵送してください。

出願にあたって準備するものや検定料の支払方法等の詳細は、以下の①～③を確認してください。

【郵送方法】

1. 市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に、本学の「インターネット出願ページ」からカラー印刷した出願書類等提出用封筒宛名ラベルを貼り付けてください。(郵送先は自動で印字されます。)

2. 上記1. で作成した出願書類等提出用封筒にP.10③記載の出願書類等をすべて封入し、**必ず簡易書留・速達で出願期間内に郵送してください。**

(出願期間以降に到着した場合は、11月9日(火)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。)

(注1) 出願書類等の受領確認は電話でお答えすることはできませんので、日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

(注2) 出願書類等を持参する場合は、出願期間内の平日9:00から17:00まで米子地区事務部学務課(総合教育棟1階)で受け付けます。

【問い合わせ先等】

○インターネット出願登録の方法、検定料支払方法に関する問い合わせ先
(株) ディスコ「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202-079 (24時間365日対応)

○入試に関する問い合わせ先
鳥取大学学生部入試課
TEL: (0857) 31-5061 (平日9:00~17:00)

◆インターネット出願ページ <<https://e-apply.jp/e/tottori-u/>>



① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。(スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。)
印刷環境	出願書類及び受験票等を印刷するため、A4用紙で印刷することができるカラープリンターが必要です。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時に確認メールを送信します。また、迷惑メール対策としてメールの受信制限を行っている場合は、確認メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ(jpeg, png, bitmap, gif)が必要です。上半身・無帽・正面向き・無背景・カラーで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。ファイルは2MBまでとします。 なお、出願写真として適切でないかと判断された場合は、再提出となる場合があります。

詳細は、インターネット出願ページ「事前準備」<<https://e-apply.jp/e/tottori-u/guide/junbi.html>>をご確認ください。

② 検定料（17,000円）支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM（ペイジー対応）、ネットバンキングのいずれかの方法で行ってください。支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23時59分までです。ただし、インターネット出願登録を完了した日から4日に満たず出願締切日時（11月9日（火）17:00）になる場合は、出願締切日時までとなります。

なお、振込手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

それぞれの支払方法に関する詳細は、「インターネット出願ページ」をご確認ください。

※検定料の返還について

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- (2) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (4) 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合
- (5) 本学の検定料返還等特例措置申請者で、検定料返還が許可された場合

上記(1)～(3)に該当する場合は、必ず学生部入試課(TEL (0857) 31-5061)へ連絡してください。

返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。(4)に該当する場合には、返還方法等詳細を文書により通知のうえ、本学が定める額を返還いたします。

③ 出願書類等

調 査 書	文部科学省所定の様式により、出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。（調査書が2枚以上となる場合、2枚目以降の調査書の右上に志願者氏名を記載するなど、その真正性が確実に確認出来るように一綴の資料としてクリップ留め等（なるべくホッチキスは避けてください。）で提出してください。なお、A3判で提出される場合は、A3用紙の左右に印刷（両面可）してください。）
推 薦 書	出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。 （本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード）からWordファイルをダウンロードし、入力（記入）してください。A4サイズで印刷してください。）
「鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請書」 の写し 【医学科特別養成枠】	「鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請書」の写しを提出してください。 （医学科特別養成枠を志願する者のみ提出してください。）
確 約 書 【医学科特別養成枠】	本学のホームページ（鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類（様式）のダウンロード）から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人等の直筆により記入してください。 （医学科特別養成枠を志願する者のみ提出してください。）

（大学入試センターから届き次第提出するもの（出願期間には提出不要））

共通テスト 成績請求票	<p>12月中旬までに大学入試センターから送付される大学入学共通テスト受験票についている「共通テスト成績請求票」（国公立学校推薦型選抜用）を切り離し、以下の郵送方法により、12月24日（金）までに鳥取大学入試課に郵送してください。</p> <p>【郵送方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学の「インターネット出願ページ」から印刷した「共通テスト成績請求票貼付台紙」に共通テスト成績請求票を貼り付けて、封筒に封入してください。 2. 「共通テスト成績請求票貼付台紙」と一緒に印刷される「共通テスト成績請求票送付用ラベル」を封筒に貼り付けて、郵便窓口にて簡易書留で郵送してください。
（見本）	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 5px;">推 薦</div> 令和4共通テスト成績請求票 国公立推薦型選抜用 </div>

記入上の注意事項

1. 出願書類等に記入もれ、その他不備のある場合は受理しません。
2. 出願書類等受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、**出願書類等提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。**
3. 出願書類等の記載内容と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
4. 出願書類等は、受理後いかなる理由があっても返却しません。

(医学部用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	学科 専攻	出身校学科	フリガナ	
			生徒氏名	(男・女)
推薦理由				

※「記入上の注意事項」を参照してください。

受験番号

(記入不要)

推薦書記入上の注意事項（医学部）

全項目について記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 推薦理由

本人の志望理由（入学理由、本学に入学後学びたいこと、将来の希望・目標）を確認の上、「学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）」の評価及び人物、性格等を踏まえ、推薦する理由を記入してください。

3. その他

提出の際は、A4サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Wordファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10pt以上で入力してください。

枠内に収まらない場合は別紙に記載しても構いません。

確約書

鳥取県知事 殿

私は、鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（特別養成枠）の趣旨を理解し、本入学枠に入学した際には、鳥取県緊急医師確保対策奨学金を受給することを確約します。

入学後は地域医療に貢献する強い意志を持ち、学業等に励み、卒業後は、下記1に掲げる従事要件を果たすとともに、鳥取県の地域医療に貢献することを確約します。

また、下記2に掲げる本入学枠の離脱要件について十分理解し、承知していることを確約します。

記

1 従事要件

- (1) 医師免許取得後、直ちに9年間県職員として知事が勤務を命ずる県内の病院又は診療所において医師の業務に従事すること。
- (2) 鳥取県内の病院が管理を行う臨床研修プログラムを受けること。
- (3) 鳥取県キャリア形成プログラムで規定する医療機関及び診療科で医師の業務に従事すること。

※出産・育児・介護等に伴う休暇、育児休業、病気休職等の取得が可能です。

2 離脱要件

- (1) 死亡したとき。
- (2) 退学等により、医学課程を修了する見込みがなくなったとき。
- (3) 卒業した日から起算して2年以内に医師国家試験に合格しなかったとき。
- (4) 卒業後、医師になることを断念したとき。
- (5) 心身に著しい障害を受けたため医師の業務に従事することができなくなったとき。
- (6) その他特別の事情により、例外的にこれに応じることが適当であるとして、県が地域医療対策協議会に協議した上で離脱を承認したとき。

※上記の離脱要件のいずれにも該当しない事由によって、鳥取県緊急医師確保対策奨学金制度から離脱された場合には、県の同意がない離脱を行ったものとして、国及び一般社団法人日本専門医機構に報告することとされております。この場合において、一般社団法人日本専門医機構では、原則専門医の認定を行わないこととされておりますので、ご承知おきください。

令和 年 月 日

志願者 住所 _____

氏名(自筆) _____ 印

私は、志願者 _____ が、上記の確約書に記載されたすべての内容について確約したことを確認しました。

令和 年 月 日

保護者等 住所 _____

氏名(自筆) _____ 印

(4) 出願にあたっての注意事項

- ① 本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜に出願することはできません。
ただし、学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を実施する大学・学部から一つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を実施する大学・学部から一つの大学・学部に出願することができます。（出願要件に注意のこと）
※公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/>）参照
- ② 大学入学共通テストの「英語」で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、リーディングの得点を配点に換算します。）

(5) 入学志願者の個人情報の取り扱いについて

- ① 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、課外活動支援等）、授業料等に関する業務に利用することがありますが、法令等に基づき適切に管理します。
- ② 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

大学入学共通テスト受験教科・科目確認表

出願にあたっては、志望する学部・学科の指定する大学入学共通テストの教科・科目の選択をしているか、必ず下記表で確認してください。

【医学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名
医 学 科	国 語	国語 を受験予定。
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, } から1科目を受験予定。(注) 1 倫・政経
	数 学	数I・数A を受験予定。
		数II・数B を受験予定。
	理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験予定。
外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験予定。	
保 健 学 科 (看護学専攻)	国 語	国語 を受験予定。
	地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1科目を受験予定。(注) 1 現社, 倫, 政経, 倫・政経
	数 学	数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿・会, 情報 から1科目を受験予定。(注) 2
	理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎 から2科目 又は物理, 化学, 生物 から2科目を受験予定。(注) 3
外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験予定。	
保 健 学 科 (検査技術科学専攻)	国 語	国語 を受験予定。
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, } から1科目を受験予定。(注) 1 現社, 倫, 政経, 倫・政経
	数 学	数I・数A を受験予定。
		数II・数B を受験予定。
理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験予定。	
外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験予定。	

(注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験しない場合、出願資格がありません。)

2. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

3. 基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点(200点満点)を配点(100点満点)に換算したものを「理科」の成績とします。

5. 受験票のダウンロード・印刷

受験票は出願書類を受理後、**令和3年11月12日（金）（予定）**からインターネット出願サイトでダウンロードが可能になりますので、インターネット出願サイトにログインして、ダウンロードの上、印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信してお知らせします。（「受験票ダウンロード通知メール」が届かない場合でも受験票の印刷は可能です。）

受験票は試験当日及び入学手続きの際に必要なとなりますので、大切に保管してください。

【印刷にあたっての留意事項】

- ①インターネット出願サイトのログインには出願登録時の【受付番号（数字12桁）・生年月日・メールアドレス】が必要です。
- ②必ず**A4サイズでカラー印刷**してください。
- ③印刷後、切り取り線に沿って所定のサイズに切り取ってください。
- ④受験票と一緒に「受験票の取扱い」及び「受験上の注意」が印刷されますので、熟読の上、試験当日に受験票と併せて持参してください。

受験票は郵送しません。必ず各自で印刷して準備してください。

6. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項

出願資格のうち、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせてください。

問い合わせ先 学生部入試課 TEL (0857) 31-5061
入学資格審査申請書提出期間 令和3年9月30日（木）～10月13日（水）17時まで（必着）

7. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和3年10月13日（水）までに、入学志願者事前相談書に必要事項を記載し、医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、学生部入試課へ提出してください。

なお、上記期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

おって、本学が必要と認めた場合、本学で志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

○入学志願者事前相談書
<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/consultation>

○提出先
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学学生部入試課
TEL (0857) 31-5061
FAX (0857) 31-6778
E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

（注）障がい等の種類や程度によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

8. 選 抜 方 法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、選抜方法を変更する場合があります。その場合、ホームページでお知らせしますので最新の情報を必ず確認してください。

(1) 選 考 要 領

学 科	選 考 要 領
医 学 科	大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書及び面接の結果により総合判定します。
保 健 学 科	大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書，小論文及び面接の結果により総合判定します。 なお，看護学専攻については，高等学校等の「衛生看護科」と「衛生看護科以外の学科」はそれぞれ別に評価します。

- (注) 1. 医学科の面接については，個人面接によって，社会常識，問題意識，医学を志す動機などについて質問し，その対応などを通じて，医師となるのにふさわしい資質，思考の柔軟性，発言の論理性等を総合的に評価します。
2. 保健学科の面接については，個人又は集団面接によって，社会常識，問題意識，志向などについて質問し，その対応などを通じて，総合的に評価します。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の配点

学 科 等	試験の区分	教 科 等							合計		
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接		計	
医 学 科	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,000	
	個別学力検査等							100	100		
保 健 学 科	看護学専攻	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200			700	900
		個別学力検査等						100	100	200	
	検査技術科学専攻	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200			800	1,000
		個別学力検査等						100	100	200	

- (注) 大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
- なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。

9. 試 験 日 時 ・ 試 験 場 等

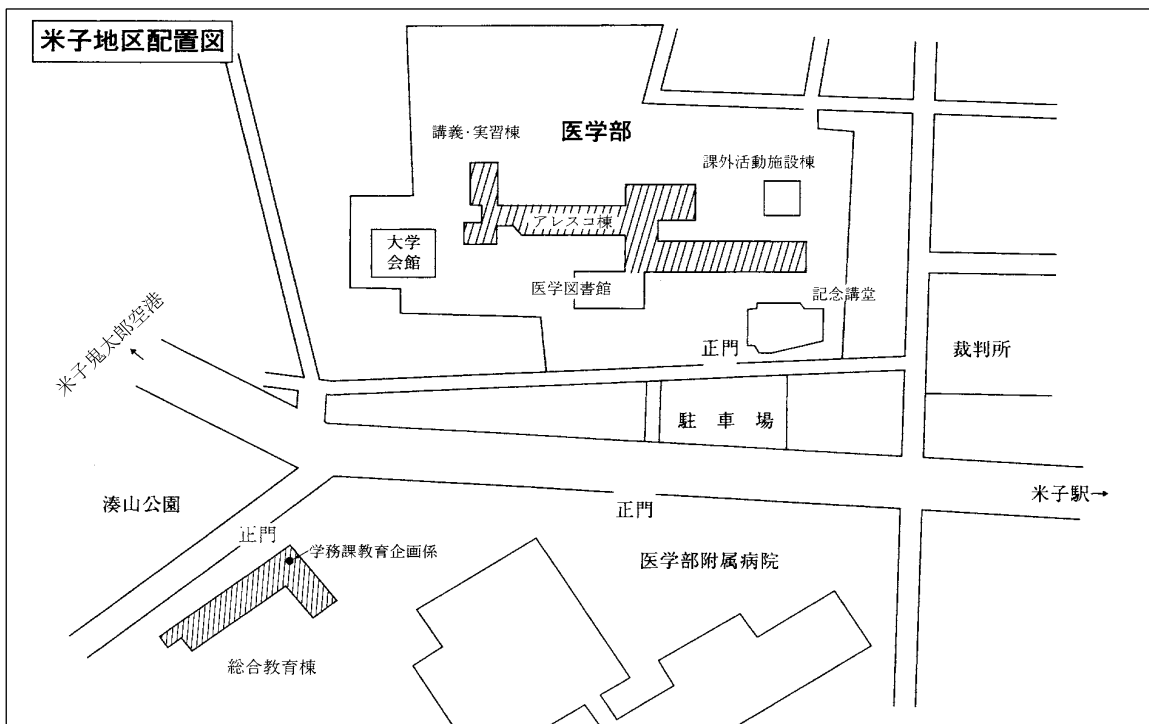
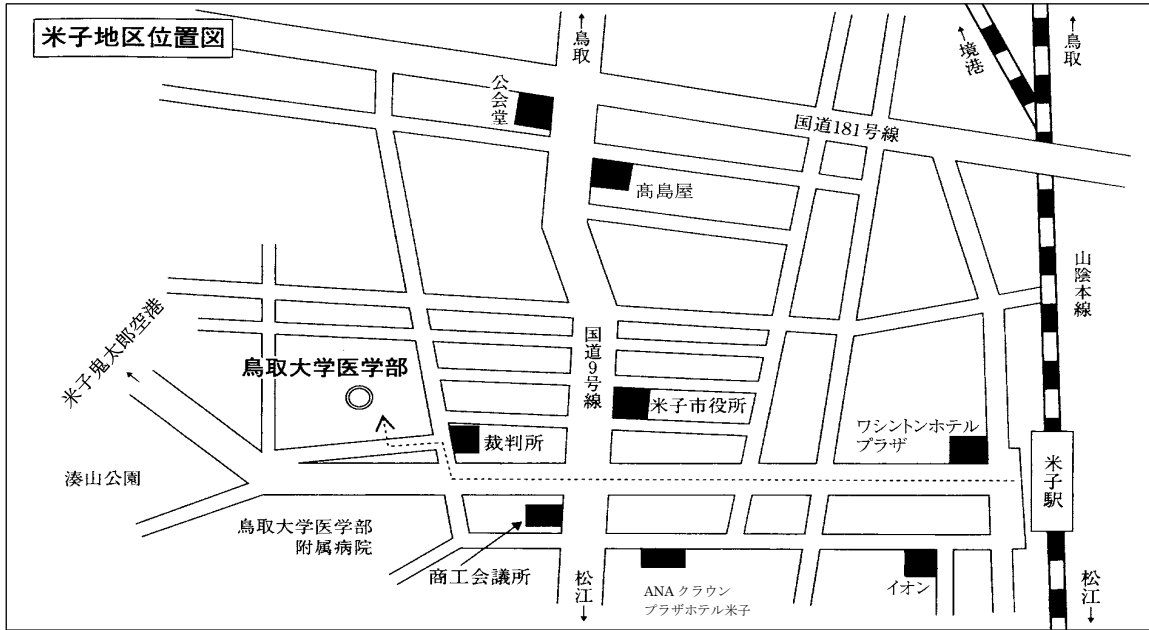
学部	学 科 等	試 験 日	試 験 科 目 等	試 験 時 間	試 験 場
医学部	医学科	12月4日(土)	面 接	9:30～	米子市西町86番地 鳥取大学医学部
	保健学科		小論文	11:00～ 12:30	
			面 接	13:30～	

- (注) 試験開始時刻30分前までに指定の場所に集合してください。

試験場案内

米子地区（医学部）

- 試験場案内 ① JR米子駅から医学部まで徒歩約15分、車で約5分（1.0km）
② 米子鬼太郎空港から医学部までタクシーで約20分、米子駅までバスで約30分
※飛行機を利用の場合は、天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



10. 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、試験開始時刻 30 分前までに志望する学部 of 指示する場所に集合してください。
- (2) 試験当日は、**本学の受験票を必ず持参**してください。
 なお、**本学の受験票は、大学入学共通テストの受験票と併せて、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。**
- (3) **試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。各試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。**
- (4) **試験開始から終了までの間は退室を認めません。**試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (5) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (7) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。
 なお、各試験室の位置等については、試験前日の 15 時から、各試験場入口に掲示します。
- (8) **学校推薦型選抜志願者は、特別の事情がある場合を除き、試験を欠席又は合格を辞退することはできません。ただし、特別の事情があり、やむを得ず試験を欠席又は合格を辞退する場合は、必ず事前に学生部入試課又は受験学部ご連絡のうえ高等学校等長名により、その旨文書で提出してください。（様式任意）**
- (9) 定められた試験科目等のうち一つでも受験しなかった者は、合格者判定の対象となりません。
- (10) その他学部から別途指示がある場合は、その指示に従ってください。

11. 合否判定方法

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
医学部	医学科	<p>「一般枠」「地域枠」「特別養成枠」のそれぞれの区分で、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学及び理科の合計点の高い者を上位とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一般枠と地域枠」又は「一般枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、それぞれ「地域枠」又は「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 ・「地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となります。 ・「一般枠と地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、「特別養成枠」の合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となり、「地域枠」の合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 ・「特別養成枠」について、鳥取県緊急医師確保対策奨学金予約奨学生申請の結果、予約奨学生に決定されなかった者は、「特別養成枠」の合格者にはなりません。 ・なお、面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。
	保健学科 看護学専攻	<p>「一般枠」「地域枠」の 2 つの区分に関わらず、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「地域枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。
	保健学科 検査技術科学専攻	<p>大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。</p>

12. 合格発表 令和4年2月10日(木)

合格者に「合格通知書」を送付するとともに、鳥取大学ホームページ(<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。(午前11時頃の予定。掲示による合格発表は行わないので、注意してください。)

また、合否の結果を高等学校等の長へ文書で通知します。なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

試験当日又は前日に、大学周辺や主要駅前において「合否至急電話連絡」などの勧誘を行う者がいますが、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

13. 入学手続

(1) 手続期限・場所

合格者は、入学手続書類を**令和4年2月18日(金)17時まで**に**必着**となるように「**簡易書留・速達**」として、送付してください。入学手続の詳細については、合格者に別途お知らせします。

来学のうえ手続される場合は、事前に電話連絡のうえ、入学手続書類を揃え、令和4年2月18日(金)17時まで、次の「入学手続場所」で手続を行ってください。(受付時間：平日9時～17時)

○送付先・入学手続場所

〒683-8503 米子市西町86番地 鳥取大学米子地区事務部学務課(総合教育棟1階)
TEL: (0859) 38-7096

(2) 入学手続時に提出するもの

- ① 令和4年度大学入学共通テスト受験票(入学手続完了後、返却します。)
- ② 令和4年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅱ受験票(入学手続完了後、返却します。)
- ③ 入学料振込済証明書
- ④ 学生証用写真台紙(本学所定の様式(写真添付※))
※縦4cm×横3cm。正面・無帽・肩口まで・無背景で、提出前3か月以内に撮影したもの。
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 1通
卒業見込み又は修了見込みで受験した者は、卒業式後に学生部入試課に提出してください。「卒業」で受験した者は、提出の必要はありません。)
- ⑥ 上記以外の本学所定のもの

(3) 入学料等

① 入学料 282,000円(予定額)

- ・合格者には所定の振込用紙を送付しますので、入学手続期限までにお振り込みください。
- ・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ・入学手続は入学料を納入し、かつ手続期限までに(2)の入学手続書類を提出しなければ完了となりません。なお、納入された入学料は、返還できません。

② 授業料 年額 535,800円〔前期分267,900円 後期分267,900円〕(予定額)

- ・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。
- ・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
- ・口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(注) 上記の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくこととなりますのであらかじめご了承ください。

(4) 留意事項

- ① 学校推薦型選抜合格者の入学辞退は、原則として認められません。
ただし、特別の事情があり入学を辞退する場合は、令和4年2月21日(月)までに推薦学校等の長を経由して「入学辞退願」(様式任意)を提出し、その許可を得なければなりません。
- ② 学校推薦型選抜合格者は、他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)を受験しても合格者となりません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
※公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)参照
- ③ 合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を失います。この場合、いずれの国公立大学の個別学力検査等を受験しても入学許可を得られません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。

14. 学生生活案内

(1) 学寮，民間アパート等

鳥取地区学寮の詳細については，学生部学生生活課学生支援係（TEL（0857）31-5058）へ，医学部学寮（医学部医学科）の詳細については，米子地区事務部学務課学生係（TEL（0859）38-7100）へお問い合わせください。

鳥取地区の民間アパート等については，鳥取大学生活協同組合（TEL（0857）28-1100）等へ，米子地区の民間アパート等（医学部医学科）については鳥取大学生活協同組合医学部ショップ（TEL（0859）31-6030）等へお問い合わせください。

※鳥取大学ホームページ参照

鳥取大学ホームページ>キャンパスライフ>学生生活サポート>学寮，アパート・マンション

(2) 入学料・授業料の減免

国の修学支援制度（令和2年4月から開始）により住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生について，日本学生支援機構による給付奨学金と併せて入学料・授業料の減免を行います。

詳細については，学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

(3) 国の教育ローン，提携教育ローン

① 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき，在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については，日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

② 提携教育ローン（オリентコーポレーション）

入学料・授業料を対象にした（株）オリентコーポレーション（オリコ）との提携教育ローンです。

オリコが保護者に代わって大学に一括納入し，毎月の返済については複数の返済プランの中から選ぶことができます。

詳細については，オリコ学費サポートデスク（0120-517-325）へお問い合わせください。

(4) 奨学金制度

人物・学業ともに優秀かつ，経済的理由により修学が困難と認められる者には，本人の申請に基づき選考の上，奨学金が貸与される制度があります。

① 日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類	貸与月額(令和3年度)	貸与期間	備考
第一種奨学金	20,000円，30,000円 45,000円(自宅通学)， 40,000円，51,000円(自宅外通学)	最短修業年限 まで	無利息
第二種奨学金	20,000円～120,000円 (1万円単位)から選択可	最短修業年限 まで	利息付(利率は年3.0% が上限)

② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか，都道府県や市町村の奨学金，民間の各種育英団体による奨学金があり，大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については，学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

(5) 学生教育研究災害傷害保険

この保険制度は，正課，学校行事，課外活動，通学中並びに学校施設内での傷害事故（ケガなど）が起きた場合の補償制度で，本学では，全員加入としています。

詳細については，保健管理センター（TEL（0857）31-5065）へお問い合わせください。

(6) 医学部学生の教育課程

医学科の新入生は、1年次から米子地区（米子市西町）で修学し、保健学科の新入生は、鳥取地区（鳥取市湖山町）で1年間修学し、その後米子地区で修学することとなっています。

なお、保健学科看護学専攻新入生は、1年次後期の一部の授業科目を米子地区で実施する予定です。その際の鳥取地区－米子地区間の移動に伴う交通費・宿泊費は、本学が負担します。

(7) 医学部で修学するに当たって必要な経費について

医学部医学科及び保健学科での修学には臨床実習が含まれます。実習は患者等と接し、実際の診療へも参加することとなります。そのため事前の健康診断、ワクチンの接種、学生保険への加入等の経費が必要となります。（実習時期の都合でワクチン接種などを入学前に行っておいていただく場合もあります。必要な場合は別途お知らせします。）

さらに、医学科では臨床実習前に行う全国共用試験の受験料も必要となります。経費等の詳細はその都度お知らせします。

15. その他

- (1) 受験に関する照会は、学生部入試課あてにメールによって行ってください。

学生部入試課 E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

- (2) 入試情報の開示について

学校推薦型選抜Ⅱについては、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

- (3) 医学部保健学科看護学専攻の教育課程の一部変更について

医学部保健学科看護学専攻では、教育課程の一部変更を文部科学省に承認申請中のため、令和4年度から教育課程の一部が変更となる可能性があります。

なお、変更内容は一部の授業科目名の変更や追加等であり、看護師免許受験資格等に影響はありません。

ノート型パソコンの必携について

○ノート型パソコン必携のお願い

情報化が急速な進化を遂げている現代社会において、専門分野の知識のみならず、高度な情報処理能力や、情報セキュリティ能力の備わった優秀な人材を育成することが不可欠であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいています。

ノート型パソコンは、情報教育や英語教育、専門科目等の授業において使用するほか、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認、授業料免除申請及び奨学金貸与の申込みなど、様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、本学における教育方針等をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

※ご準備いただくパソコンの性能等の情報は合格通知の際にお知らせする予定です。

○経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間等に限り貸し出します。

※詳細は、合格通知の際にお知らせする予定です。

※ ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先

学生部教育支援課教務支援係 (TEL (0857) 31-6774)

入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学料・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額	
医 学 部 合計 医学科 134,100 円 保健学科 105,170 円	T O E I C 受 験 料	2 回分	6,300 円
	学生教育研究災害傷害保険料	医 学 科 6 年分	4,800 円
		保 健 学 科 4 年分	3,370 円
	後 援 会 費	医 学 科 6 年分	60,000 円
		保 健 学 科 4 年分	35,000 円
	同 窓 会 入 会 金		20,000 円
	同 窓 会 費	10 年分	30,000 円
	学 生 自 治 会 費 ※ (入会金 1,000 円を含む)	医 学 科 6 年分	13,000 円
保 健 学 科 3 年分		7,000 円	
学 生 活 動 支 援 会 費 (保 健 学 科 の み)	1 年分	1,000 円	
体 育 会 会 費 (保 健 学 科 の み)	入会金	2,500 円	

※ 医学科は新入生オリエンテーション時、保健学科は2年次進級時に納入していただきます。

問合せ先

事項		問合せ先	
募集要項・出願手続		学生部入試課	TEL (0857) 31-5061
入学後の生活支援	学寮など (P. 21)	学生部学生生活課 学生支援係	TEL (0857) 31-5058
		米子地区事務部学務課 学生係	TEL (0859) 38-7100
	入学科・授業料免除, 奨学金など(P. 21~22)	学生部学生生活課 奨学係	TEL (0857) 31-5059 又は 6776
入学後の教育支援	ノート型パソコン必携 (P. 23)	学生部教育支援課 教務支援係	TEL (0857) 31-6774
		米子地区事務部学務課 教務係	TEL (0859) 38-7098
その他志望する学部の受験に関する問合せ	医学部	米子地区事務部学務課 教育企画係	TEL (0859) 38-7096

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

FAX (0857) 31-6778

E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

鳥取大学入学試験情報ホームページ

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

スマホ・携帯電話サイト

<https://daigakujc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)